

令和5年度 当事業所の事業計画について

3月に行われました、法人の役員会におきまして、当事業所の今年度の事業計画（案）が承認されました。

今年度も、ご利用されている入居者の皆様と、ご家族様のご理解とご協力を賜りながら、適切に事業運営を進めて参りたいと考えております。

今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

事業運営方針

- ・ご入居されている皆様の意向を尊重し、これまで通り思いやりのあるケアを提供します。
 - ・基礎的な機能訓練の他、移動や排泄、食事など生活に直結するリハビリテーションを積極的に取り組んで参ります。また、在宅復帰が目的の方へは、自宅での生活を想定したりハビリテーションを提供して参ります。
 - ・新型コロナウイルスを含めた各種感染症対策について、研修や訓練に取り組み、知識や技術の向上を図り感染症予防に努めて参ります。
 - ・災害や火災などの対応については、避難計画の整備及び訓練の実施、自治会等との協力体制についても整備し安心・安全な施設運営に努めて参ります。
 - ・人生の最終段階にある入居者で「施設で最期を迎えたい」と希望されている方へ、その意向を尊重し、施設で最期を迎えられるようにするための体制をとって参ります。
- 国の方針により、5月8日から新型コロナウイルスは第5類となりませんが、引き続き研修や訓練を行う等、感染対策には十分注意して参ります。
- また、施設設備の点検や修繕は今後も行いながら、災害に対する備えも整えるなど、新年度も入居者様の安全を第一に考えた事業運営に努めて参ります。
- （統括施設長 大久保 慶一）

BCP（感染症）訓練を行いました

感染症がクラスター状態になると、施設の日常生活の継続は大変厳しくなります。クラスターを発生させないための一番の対策は隔離です。いつでも隔離の対応がとれるよう日々訓練を行っています。

（看護師長 安藤 ひと美）



令和4年度ヒヤリ・ハット集計結果報告



当施設では、事故につながる恐れがあると思われる転倒・転落について、「ヒヤリ・ハット報告書」を作成し、事故対策委員会を中心に原因究明や問題点について検証し、再発予防策を立てて事故防止に取り組んでいます。

令和4年度につきましては例年同様転倒の報告が多く、ヒヤリハット報告全体の約53%を占め、発生場所としては居室が72%、次いで浴室・廊下が7%、トイレ・サービスステーションがそれぞれ6%となっています。

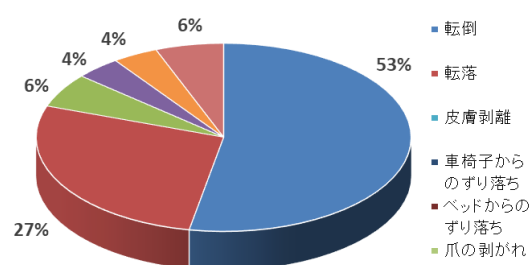
介護度別では要介護3の方が36%、続いて要介護2の方が34%、要介護1と4の方がそれぞれ15%となっています。

平成30年度から、転倒・転落に至らなくとも、職員が「ヒヤッ」とした場面を集計表に記入し、カンファレンスにて対応方法を検討することで、利用者様の行動の変化に気づいて対応し、事故防止を図っていく「軽度ヒヤリハット」を実施してきました。

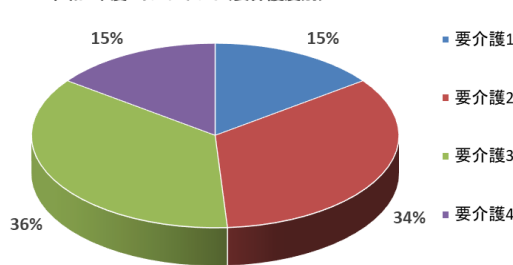
事故発生は令和2年度と令和3年度はそれぞれ7件、令和4年度は6件でした。近年で最も事故件数の多かった、平成29年度の13件から見ると約半数の件数で発生を防止することができています。

今後も利用者様が安全に、安心して施設で暮らすことができるように、利用者様のちょっとした変化に気づいて対応し、事故防止に努めて参りますので、よろしくお願い致します。（ケアマネジャー 遠藤 智孝）

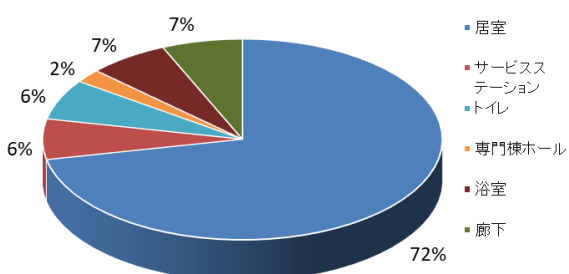
令和4年度インシデント(種類別) R5.3.31現在



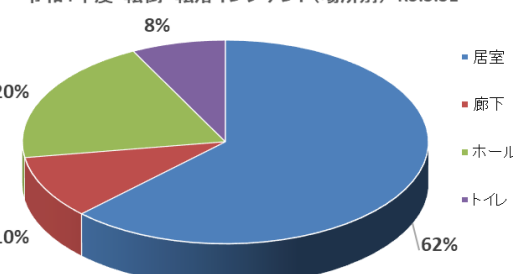
令和4年度 インシデント(要介護度別) R5.3.31



令和4年度 インシデント(場所別) R5.3.31



令和4年度 転倒・転落インシデント(場所別) R5.3.31



不在者投票を行いました

第20回統一地方選挙にともない、当施設では4月5日に北海道知事選挙による不在者投票を行いました。また、4月19日には、市長・市議会選挙による不在者投票を行いました。

施設管理者、職員立会いと併せて、伊達市役所職員の方にも立会人を依頼し、不在者投票管理者、立会人に見守られる中、入所者の皆さんがそれぞれの思いを胸に、真剣な面持ちで投票されていました。

（支援相談員 櫻井 信一）



おめでとうございます!

入所されている伊藤キエ様が、この度100歳の誕生日を迎えられました。これからも元気に長生きしてくださいね!



言語聴覚士のお仕事

入所者の皆様が入所された時や体の調子が変わった時は、お食事を安全に食べて頂けるか食事評価を行っています。

評価の内容は①お口の中が汚れていないか、噛み合わせがあるか、②唇や舌・頬が動くか、③噛む力・飲込む力はどの程度か、などを評価します。

また、食事中に姿勢が崩れたりしないか、しっかりと目が覚めて食事に集中できるかなど、噛む・飲む以外の事も評価し、包括的な視点から食事支援方法を決定していきます。

評価内容や食事支援方法は看護・介護職員等にも伝達・共有し実践しています。

入所者様の差し入れ等で食べられるか不安がある時などはお気軽にご相談ください。

（言語聴覚士 湯浅 豪郎）



新型コロナウイルスワクチン接種について
今後の新型コロナウイルスワクチン接種については、年2回（春と秋）を予定しております。



開設記念昼食会

今年の開設記念昼食会は4月

21日に行われました。

お祝いのメニューにはお寿司が振舞われ、久しぶりのごちそうに舌鼓を打ちました。



一般棟



開設記念昼食会

専門棟

専門棟でも開設記念の昼食が提供され、久しぶりの生寿司に笑顔で食事を楽しまれていました！



お品書き
握りずし (マグロ・サーモン・エビ・カレイ・稲荷寿司)
天ぷら すまし汁 果物

発行 介護老人保健施設プライムヘルシータウン湘南



- 通所リハビリテーション事業
- 訪問リハビリテーション事業
- プライムヘルシータウン湘南居宅介護支援事業所
- ヘルパーステーション湘南
- レンタルサービス湘南

〒052-0012 伊達市松ヶ枝町 157 番地 110 / Tel. 0142-22-1200

ホームページ <http://www.koseikai-wel.or.jp/>